

1 まなびの教室について

(1) まなびの教室（特別支援教室）とは…

在籍校での生活をより充実したものにするために、対人関係や学習など、学校生活の一部を支援する「**特別支援教室**」です。生徒との信頼関係を大切にしながら、生徒の実態に応じて社会性を育てるための指導を行っています。また、平成31年度より、拠点校に在籍する巡回指導教員が各校に巡回し、指導をする「特別支援教室」が全校に設置されました。牛込第三中学校は、拠点校として牛込第一中学校、牛込第二中学校、四谷中学校に巡回指導をします。

(2) まなびの教室の教育目標

- ・ 情緒の安定を図り、社会生活への適応力を高めていく。
- ・ 自己を理解、受容するとともに、互いの良さを認め合える豊かな人間関係を育てる。
- ・ 興味や関心を広げ、主体的に取り組む姿勢を育てる。

(3) まなびの教室の教育方針

- ・ 個々の生徒の実態を的確に把握し、個別指導計画や学校生活支援シートに基づいて、それぞれの特性や課題に応じた指導の充実を図る。
- ・ 自立活動として、教育相談、体育的活動、創作活動及びコミュニケーション指導を行う。また、生徒の特性に応じて、教科を通した自立活動を個別で行うことを通して自立活動を促進する。
- ・ 生徒との信頼関係を大切にしながら、教育活動全体を通して、社会生活に必要な知識、技能、態度を習得させ、人との関わりの中で生きる力を育てる。
- ・ 保護者、在籍校、関係諸機関との連携を深め、共通理解を図りながら指導の効果をあげていく。

2 指導にあたって

(1) 指導時間について

牛込第三中学校の「まなびの教室」は毎日開設しております。指導時間や曜日は、保護者の方と相談し、決定していきます。

※特別支援教室には、「まなびの教室」の運営が円滑に進むよう、特別支援教室専門員が配置されています。

(2) 指導内容について

個々の生徒の特性に合わせ、コミュニケーション能力等、社会性を高めることを目的とした授業を行います。

主な指導内容

個別指導

生徒との関わりを通して、学習や対人関係の悩みを理解し支援していきます。

個々の生徒に合った学習内容・方法で、基礎学力の定着や向上を目指します。

小集団指導

生徒同士で、コミュニケーション活動、体育的活動、創作活動を通して、望ましい社会性を培います。また、学習活動で課題を共有し、解決することで、学習意欲の向上を図ります。

指導時間・内容の例

(例1) 1時間の指導を週1回
小集団活動によるコミュニケーション活動を通して、対人場面での緊張や不安を和らげることや、社会性を高めるスキルの習得を目指した活動を行う。

(例2) 1時間の指導を週2回
1時間は、小集団でのコミュニケーション活動、もう1時間は、個別指導でソーシャルスキルトレーニングや教科を通じた活動を行う。

※これ以外にも生徒の実態を踏まえ、弾力的に指導時間や内容を決定していきます。